

あいあいつうしん

No. 501
2020（令和2）
1.16

編集 京都ライトハウス
視覚支援 あいあい教室
TEL：075-462-4462
FAX：075-462-4464
aiai@kyoto-lighthouse.or.jp

あけまして おめでとうございます
本年もどうぞよろしく願いいたします

令和最初のお正月が明け、2020年がスタート！暖冬とはいえ、吐く息の白さに冬本番の訪れを感じます。みんなで集まって“おしくらまんじゅう”というのも暖を取る方法のひとつ。この時期ならではの遊びを楽しみたいですね。冬の寒さに負けず、新たな年も笑顔あふれる1年となるよう、職員一同“ONE TEAM(ワンチーム)”となってみなさんと一緒に歩んでいきたいと思ひます。

それでは、今月のつうしんをお届けします。

1月の予定～児童～



- 6日（月） 通園はじまり
- 14日（火） 義眼相談（協力：カジヤマプロテゼ）
- 18日（土） 父親懇談会（19：00～/ gion K）
- 20日（月） ひよこクラブお遊び会（14：45～16：15）＊今年度最終日
- 21日（火）～3月上旬 後期個別懇談
- 28日（火） 洛陽保育園との交流（午前：保育園で感触遊び）

きょうは、たこあげ日より！

<職員研修>

- 16日（木）～17日（金）第61回弱視教育研究全国大会（岡山/古川）
- 25日（土）～26日（日）第21回全国視覚障害早期教育研究会（岐阜/木村）

<2019年度 卒園式>

- 3月29日（日） 第43回 卒園式

ライトハウスの行事

- 2月5日（水）～8日（土）第45回 視覚障害者福祉啓発事業「あい・らび・ふえあ」

★ホームページ版「あいあいつうしん」がご覧になれます★

京都ライトハウスのホームページ内、あいあい教室のページから「あいあいつうしんWeb版」のコンテンツにアクセスしてください。写真がカラーで掲載されています。Web版もぜひご覧ください！

★おたんじょうびおめでとう！

1月生まれのおともだち★

B さん

2歳になります

大好きなタオルブランコが出てくると、期待いっぱい、ニコニコ笑顔で乗るBくん。お昼ごはんを食べた後のお楽しみは『だるまさん』の絵本！ひとつずつゆっくり経験して、大好きな遊びが増えてきたBくんです。

Y さん

4歳になります

大好きな光遊びでは、大きな光るペープサートに期待いっぱい。アンパンマンや動物が近づいてくると、とても嬉しそう！友だちと一緒ににぎやかな遊びの時間が楽しくて、笑顔がグンと増えてきたYちゃんです。

N さん

4歳になります

「〇〇ちゃんおいで」「一緒にしよう」と声をかける、友だちが大好きなNちゃん。公園や初詣のお出かけでは、友だちといっぱい歩いたね。遊びを思いきり楽しみながら、好きなことや自信を持てることを増やしていこうね。

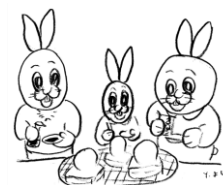
A さん

4歳になります

最近、「せんせいと、〇〇してたのしかった！」と、自分のしたことをいっぺいお話するようになってきたAちゃん。初詣では、遠かったけど頑張って最後まで歩きましたね。これからも、いろんな経験を重ねていこうね。

12月

あいあい療育風景



おもち、もう焼けたかな

12月はクリスマス製作をしました。年齢の小さい子どもたちは三角や四角、星などの台紙に、破った折り紙を糊で貼って飾りつけ。糊の冷たさやベタっとした感触など、くり返し経験することで少しずつ慣れてきた様子の子どもたちです。3歳児以上の子どもたちは、様々な自然物を使ってリースを作りました。画用紙を破ったりハサミで切り、段ボールの土台に糊で貼りつけます。紙の端

まで糊を塗る、貼れていない所を探すなど、手順のイメージが持てるように手でゆっくり見たり、触ったりしながら取りくみました。

また、水曜日グループではあいあい教室前所長の高橋さんにリース作りを教えてもらいました。綿花から綿をちぎる、ゼラニウムの葉をこすって匂いをかぐなど、ゆっくりと観察。次第に木の実を電車に見立てて並べたり、綿をふうーっと飛ばしてみたり…子どもたちなりに花や木の実の形・匂い・手触りを感じていたと思います。観察の後は、たくさんの自然物から好きな物を選び、リースに貼りつけて完成！高橋さん、素敵な機会をありがとうございました。



どんなふうに画用紙を貼るか
手本を見る子どもたち

子どもたちが作った飾り

好きな自然物を選ぶ子どもたち

年長児 お父さん・お母さんからのメッセージ

先月号に引き続き、年長児のお父さん・お母さんから卒園に向けて想いのこもったあたたかなメッセージを紹介します。ご協力ありがとうございました。

その13 E さんのお父さん

はじめまして、Eの父です。

Eは^{おうはんでいけいせい}黄斑低形成という病気です。初めて聞く病名に戸惑いましたが、元気に成長してくれました。

目が悪い分、苦手も多いです。でも、それ以上に「気になる!!」「やってみよう!!」という気持ちが強い子です。あいあいの先生方には、Eの苦手に対してヒントを与えていただき、新たな発見につながり家に帰ってきてからも楽しそうに教えてくれています。ありがとうございます。

4月から小学生!! きっと今まで以上に色々な壁にぶつかるでしょう。でも、Eの明るさ、真面目さ、そして誰にも負けない笑顔で乗り越えられると信じています。お父さんはいつもEの側にいるから!!

短い間でしたが、あいあいの先生方、大変お世話になりました。ありがとうございました。

その14 J さんのお母さん

Jの母です。お世話になります。



スケートしよう!

あいあいと出会って1年程と短い間でしたが、とても充実した日を過ごせました。片道2時間の道のりをJと色々な話をしながら通うのも楽しかったです。帰りは特に、その日のあいあいでの出来事をずっと話してくれて、その話を聞く事が楽しみでした。

あいあいの先生方には色々な事を経験させて頂き、Jの苦手に寄り添って頂きありがとうございました。Jの成長を見るたびに、もっと早くあいあいと出会えていたら!と思いました。

4月から小学校。心配と不安でいっぱいでしたが、先生方、お母さん方とお話させて頂き大変心強かったです。これからも家族でJを見守っていきたいと思います。本当にありがとうございました。

新幹線が大好きなJ。たまたま寝てしまった日にドクターイエローを見たのは母の心の中に留めておきます。卒園までに見られるかな…。

その15 T さんのお母さん

いつも車の中で「今日は何しやはるやろなあ」と、会話しながら楽しみに通うあいあい教室もあと3ヵ月で卒園するんだなーと、これを書きながら寂しい気持ちになっています。

弱視がどういうふうに見えるのか、保育園の先生と共に経験したことで、保育園での色々な工夫につながったこと。自分でお金を払い買い物したり、バスに乗ったり、今まで経験してないことをさせてもらったこと…。室内での活動もあいあい教室に来る度、成長していく姿がわかり、先生方やお友達に、感謝の気持ちで一杯です。

また就学に向けても先生方に相談にのって頂くことで、私達の心の支えにもなっていました。4月からは小学生。ランドセルも重たいし、通学途中の歩道橋の階段はあまり見やすいものではないけれど、頑張って楽しく通えるよう

にみんなで支えていきたいと思います。

放課後デイは今のよう頻回には通えないけど、先生達との繋がりが保てる様考えてくださっていることに感謝しています。これからもよろしくお願いします。



その16 K さんのお母さん

Kは、あいあい教室に通うようになって5年目になりました。あいあいが大好きで、「あしたあいあい？」とよく聞かれます。「明日は違うよ」と言うと「えー、なんでー？」と怒っています。

通い始めたのは2歳になるころで、身体も小さく歩いていなくて、お集まりの時間に小さな椅子にやっと座っていたのを思い出します。あいあいでは、いろんなことをしっかり見る・触る・やってみると数々の体験もさせてもらいました。Kはマイペースで、すんなり進まないことも多いのですが、根気よく付き合っ下さったり、Kが得意で興味を持ちそうな食べることや、食べ物(ケーキやイチゴ・ポテトなど)を絡めての療育など、工夫をしていただき、Kなりに出来ることも少しずつ増えていきました。

また、通園当初はコンタクトレンズ装着がスムーズにいかず、あまり前向きになれなかった母にも先生方は優しく根気よく付き合っ下さり、なんとかクリア出来ました。母部屋でのおしゃべりも楽しく、心配なことや出来たことの喜びなどを共有し合うことができ、母にとってもあいあいは楽しみで大切な時間でした。

小学校入学後も、また放課後デイでお世話になる予定です。超マイペースなKをこれからもよろしくお願いします。本当にありがとうございました。

児童 ともだち紹介

H さんの巻

5歳だよ

昨年の6月から、土曜日にお世話になっています。Hは、生まれつきの全盲です。小学4年生の長男と二人兄弟で毎日にぎやかに過ごしています。全盲と分かった当初は戸惑い心配していましたが、親の心配をよそにたくましく成長してくれています。現在は、地域の保育園に通園し、たくさんの友達と過ごしています。

ピアノが大好きで、ピアノや楽器などでの音遊びをすることが多かったのですが、最近ではたくさんの事に興味を持ち、ブロックやネジで大工さんごっこをするようになり、やっぱり男の子だなと感心しています。体を動かすことも好きで、鉄棒やボルタリングも怖がることなく挑戦しています。

来年度は、年長になり小学校に向けて課題は山積みです。母の前では、しっかりした姿を見せてくれず、生活面など「大丈夫だろうか？」とまだまだ心配事は多いですが、あいあい教室の先生方の丁寧な指導で親としてもたくさんの事に気付くことも多く、本人も教室の友達とのやり取りを楽しんでいる様子で通園してよかったと思っています。今後とも、よろしくお願いします。

いつも明るいHくん。最近ハサミも上手になってきたね！ハサミを使うときなど、「先生、見ててや」と自信を持って取りくむ姿も増えています。“できた”嬉しさや“楽しい”気持ちを、これからも育てていこうね。

★☆☆クリスマス会のご報告★☆☆

12月22日（日）に行ったあいあい教室のクリスマス会では、小学1年生までの42家族、総勢160人があけぼのホールに集いました。

オープニングは、天使さんとあいあい教室出身の2人のお兄さんが奏でる「きよしこの夜」の歌でスタート。続く、保護者と職員で結成する“あいあいバンド”では、8人のお父さん・お母さんがウクレレやトライアングル、鉄琴などの楽器の演奏と心地よく響く歌声で盛り上げてくれましたよ。また、恒例のお父さんたちの出し物の時間は、お父さんが飛行機になって会場の子どものところへ飛んでいき、“幸せなら手をたたこう”の手遊びを一緒にしました。「誰のお父さんかな」「次はどんな子どもかな」と少しドキドキ、でも楽しいひとときでしたね。そして、この日一番の嬉しそうな声があふれたのは、サンタさんからのプレゼント！子どもたちのワクワクした顔が印象的でした。

お昼ごはん（就労継続支援“FSTモニター”によるクリスマスメニュー）を楽しんだ後は、職員劇『パプリカと雪の女王2 ～ムーミン谷の巻～』の幕開け。色とりどりのパプリカやウクレレの上手なスナフキン、雪の女王など個性あふれる仲間と歌やダンスで楽しいクリスマスを過ごすお話でした。最後は、年長児のお母さんたちの楽しいダンスで始まる抽選会です。今年も【(株)サン工芸】さま（久御山の点字案内板や音声ボタン等の製作会社）から、クリスマス会へと多額

のご寄付をいただき、プレゼントや抽選会の景品はその一部で購入させていただきました。サン工芸さま、ありがとうございます。また、準備から当日まで、保護者の方やボランティアのみなさんなど、多くの方の力で楽しい時間を過ごすことができました。みなさん、本当にありがとうございました。



あいあいバンドで演奏会♪



みんなに手を振るサンタさん



1等のサン工芸賞が当たったよ！

児童
放デイ共通

『父親懇談会』のお知らせ

お父さん主催の父親懇談会(新年会)が行われます。ぜひ、ご参加ください！

日時：1月18日(土) 19:00～

会場：gion K(東山区祇園町)

会費：4500円 ※参加希望の方は、職員またはOBのCパパまで！

児童
放デイ共通

見えない・見えにくいを知ろう！ 第45回「あい・らぶ・ふえあ」のご案内

一般市民の方々に視覚障がい者の生活を知っていただけるように企画しています。ご親戚や地域のお友だちもお誘いあわせの上、ぜひご来場ください！

日時：2月5日(水)～8日(土) 10:00～18:00(最終日は17:00まで)

場所：大丸京都店 6階イベントホール

<体験コーナー>点字・手引き体験、マッサージ施術体験、視覚障がい者スポーツを知る・盲導犬とふれあうコーナー、便利グッズ紹介などを実施！

<ステージ>お琴や三線の演奏、京都府立盲学校の発表、ラジオDJのレモンさんこと山本シュウさんのバリアフリートークライブもあります。

今月の一言①

1つ買ったら、2つ捨てる・売る・譲る。
持たない・比べない暮らしに憧れる2020年。谷口



『お酒、飲み過ぎたらあかんで、
ほどほどにしときや』って、
カバ先生に言われているからなあ



あいあい放課後デイ・かわら版

ご報告

●●チャリティーコンサート

「あしたてんきにな～れ PART II」●●

12月7日（土）に“梶^{かし} 寿美子^{すみこ}と箏^{こと} アンサンブルプリマルーチェ”によるチャリティーコンサートが開催され、その収益金を放課後デイへご寄付いただきました。当日はあいあい教室の親子も参加させていただき、最後は感謝の気持ちを込めて、子どもたちから花束をプレゼント。保護者の方からも、あいあい教室へ寄せる思いなどをお話していただきました。梶^{かし}さまをはじめ、素敵な演奏を届けてくださった皆さま、本当にありがとうございました！

活動風景

●●クリスマスの飾り作り●●

放課後デイでも高橋さんから教わって、飾り作りを行いました。活動前に職員が自然物を並べていると、その場にいた子どもたちもお手伝い！植物の名称を聞いたり、箱に入れたりしながら、早くも興味しんしんな様子でした。製作そのものだけでなく、準備や片付けも大切にしたい活動の一つですね。

リース作りは、土台に細長いフェルトを巻くところから。ばらけないようにまとめて持ち、リースの穴に通して巻いていきます。満^{まん}遍^{べん}なく巻くのはコツが要りますが、言葉掛けを聞いて根気よく取りくんでいた子どもたち。必要以上に手伝いすぎず、自分なりに作っていく過程を大切にしながらすすめました。

最後は、豊富な素材の中から好きな物を選び、飾りつけていきます。気に入った物を箱いっぱい選んだり、貼る前にリースの上に置いてイメージを膨らませたり…植物の手触りや匂いも感じながら、豊かな発想で個性あふれるリースたちが完成しました！

たくさんの自然物に触れることができた、今回のクリスマス飾り作り。貴重な機会になったと同時に、みんなの笑顔が輝くひとときとなりました。



長～いフェルトを
リースに巻いてみよう！

今月の一言② 年末は沖縄へ。首里城の現状は痛々しかったけれど、「人の手で作ったものは、必ずまた人の手で直せる」という言葉が今も胸に強く響いている。 ^{さわらぎ} 梶木